

**NEWS RELEASE****三重県木曾岬町に水産用配合飼料工場を建設  
知多工場を移転し規模拡大**

日清丸紅飼料株式会社（東京都中央区：代表取締役社長 宮内和広、以下 当社）は、現在水産用配合飼料を製造する知多工場（愛知県知多市）を移転（移転後閉鎖）し、三重県桑名郡木曾岬町に新たに水産用配合飼料工場を建設することを決定しましたのでお知らせします。

今後、養殖業界では漁場汚染や海洋資源などの問題から、冷凍餌料の使用率が高い魚種でも配合飼料への転換が加速していくものと考えられます。また、世界的な養殖生産量の急激な伸びに対し、主原料である魚粉の需要が増大、国際相場高騰に伴い代替たん白源の探索及び有効利用が不可欠となっています。

このような水産用配合飼料の需要増に応えるため、当社の生産体制を充実することは喫緊の課題でした。現行の知多工場では土地スペースに限界があるため、早期により広い敷地を確保し規模拡大した工場を新設することを決めた次第です。

木曾岬新輪工業団地は愛知県と三重県の県境に位置し、伊勢湾岸自動車道に近く、製品等の輸送も便利な立地です。最新鋭設備を配備のうえ、環境に配慮した新工場を建設し、今後もお客様へ製品の安定供給と持続可能な海洋資源保全及び食料の安定供給に寄与してまいります。

**<日清丸紅飼料株式会社 木曾岬町の新工場概要>**

用地面積：約57,000㎡

所在地：三重県桑名郡木曾岬町新輪一丁目3番15

事業内容：水産用配合飼料の製造販売

工事着工：2023年11月頃

稼働開始：2025年5月頃

この件に関する報道関係者の方々のお問合せ先

日清丸紅飼料株式会社

総務人事広報部 加藤達之、水産業務部 白鳥

電話 03-5201-3263

以上